

利根川について

五年 飯塚 慎奈

私は、利根川の特ちょうについてと利根川の別名について調べました。

利根川とは、ぐん馬県にある大水上山を水源として、関東地方を北から東へ流れ、太平洋に注ぐ河口です。河口の規模としては、日本最大級で、東京都を始めとする首都けんの水源として日本国内の経済活動上で重要な役わりを果たしている、日本を代表する河口の一つです。

利根川の全長は、三百二十キロメートルで、日本で二番目に長い川です。流いき面積は、十六、八百四十平方キロメートルで日本最大です。茨城県、とちぎ県、ぐん馬県、さいたま県、千葉県、東京都、長野県に利根川は流れています。

利根川の別名は、坂東太ろうといっています。坂東太ろうというのは、関東にある日本で一番大きい川という意味です。

祖父から、利根川についておしえてもらいました。利根川は、もくのはえない川だそうです。祖父は、利根川で泳いだと言っていました。

私はこの事を調べて、いろいろと勉強になりました。私は、利根川が日本で二番目に流れる川だということや流れる面積が日本最大だということを知りませんでした。利根川は、茨城県、栃木県、ぐん馬県、さい玉県、千葉県、東京都、長野県に流れてゐる事を初めて知りました。利根川は、とても大きい川だということです。利根川について知られてよかったです。